





# グリクラジド錠「日新」

## を服用される患者さんへ

□錠20mg	 	うすいだいだい色
□錠40mg	 	白色 割線入り

このお薬は、糖尿病の治療に使われます。すい臓に作用して、インスリンの分泌を促進させ、血糖(血液中の糖分)を下げます。

**!** 以下の点に注意してください。 **!**  
家族や周りの方にもお知らせください。

1. 低血糖があらわれることがあります。必ず早めに主治医へ報告してください。

- ◆ 低血糖は、血液中の糖分が少なくなりすぎた危険な状態です。だるさ、強い空腹感、冷や汗、動悸、手足のふるえ、眼のちらつき、頭痛、ふらつき、いつもと人柄の違ったような異常な行動などがあらわれた場合には、すぐに砂糖あるいはブドウ糖を摂取してください。
- ◆ アカルボース、ボグリボース、ミグリトールを併用している場合には、必ずブドウ糖を摂取してください。
- ◆ けいれんがあらわれたり、意識が薄れてきた場合には、すぐに主治医へ連絡してください。

2. 高所作業や自動車の運転などの危険を伴う機械の操作に注意してください。

- ◆ 高所作業や自動車の運転などの危険を伴う機械の操作中に低血糖を起こすと事故につながるおそれがありますので、特に注意してください。

3. 以下のような症状があらわれた場合には、主治医へ相談してください。

- ◆ 突然の高熱、寒気、喉の痛み
- ◆ 体がだるい、皮膚や白目が黄色くなる、食欲がない  
など

4. 他のお薬を飲む場合は、主治医へ相談してください。  
また、他の医療機関を受診する場合は、このお薬を飲んでいることを医師または薬剤師へ伝えてください。

5. 必ず主治医の指示に従って飲んでください。

- ◆ 主治医の指示なしに、お薬を飲むのをやめたり、飲む量や飲み方を変えたりしないでください。
- ◆ 決して2回分を一度に飲まないでください。低血糖を起こすことがあります。誤って多く飲んだ場合は、主治医または薬剤師へ相談してください。
- ◆ 食事療法、運動療法をきちんと守りましょう。食事がとれない場合は、主治医に連絡して、その指示を受けてください。
- ◆ 過度の飲酒、激しい運動、下痢、嘔吐などは低血糖を起こしやすいので、注意してください。

その他にも気になることがございましたら、主治医または薬剤師に相談してください。

医療機関名・連絡先：